

## プール学習時の健康管理について

6月25日（水）はプール開きです。プール学習中に事故が起きたり、病気が悪化したりすることがあります。家庭での健康観察を十分に行ってください。

なお、体調が悪いとき、鼻・耳・目・皮膚の病気・じくじくした化膿した傷がある（疑いも含む）お子さんは、プール学習に参加できるかどうか、必ず専門医で診てもらってください。

### ★次のような時は、必ず担任に連絡帳等でお知らせください

- プール学習当日、体調が悪いためプール学習を見学する場合
  - ・発熱、頭痛、腹痛、下痢、咳、のどの痛み、鼻水、目やに、目の充血などの症状がある。
  - ・皮膚にじくじくした化膿した傷、湿疹などがある。
  - ・その他の症状で体調が悪い時
- 心疾患等があって主治医からの注意事項がある、病気回復直後、けがの治療中などで、プール学習時に配慮する事柄があるとき

### ◆プール学習前の健康チェック（家庭で）

#### ◎前日までに

- 目や耳、鼻、皮膚の病気がある人（疑いも含む）は、治療を済ませておく。
- 手足の爪を切る。
- 耳あかをとる。
- 前日は早く寝て、十分睡眠をとる。

#### ◎当日の健康チェック ※当てはまる項目があるとプールに入れません。

- 熱がある。（プール学習当日の朝、必ず体温を測定し確認する。）
- 食欲がなく、朝ごはんが食べられない。または、少量しか食べられない。
- かぜや下痢などのため、体の調子が悪い。
- 頭やおなか、耳、のど、目などに痛いところがある。
- 皮膚にじくじくした化膿した傷、湿疹などがある。
- その他の症状で体調が悪い、主治医の指示があるなど

### ◆プール学習での約束

- 体調が悪い人は無理に泳がない。※必ず担任に連絡帳等でお知らせください。
- プールに入る前に準備運動をしっかりとる。
- プールの中で鼻をかんだり、つばを吐いたりしない。
- プールの前後には、シャワーで体をよく洗い流す。

### ◆プールでの事故防止

- ①プールサイドを走らない    ②排水溝は絶対さわらない    ③飛び込まない



## プールで移りやすい病気

### ◆出席停止になる感染症

下記の病気は出席停止になる感染症です。これらの病気であると診断されたときは、学校へ連絡してください。学校から渡した登校許可証を医師に記入してもらい、登校してください。

#### 咽頭結膜熱（プール熱）

のどの腫れ、痛み、目の充血、高熱を主症状とし、目やに、唾液、便から人にうつる。

〈予防〉プール前後のシャワー、うがい、手洗い、洗眼。



#### 流行性角結膜炎（はやり目）

ウイルス性の結膜炎で、感染力が強い。目の充血、目やに、痛みなどの症状がある。

〈予防〉プール前後のシャワー、手洗い、洗眼、タオルの貸し借りはしない。



#### 急性出血性結膜炎

目の違和感、結膜下の出血などの症状がある。

〈予防〉プール前後のシャワー、手洗い、洗眼、タオルの貸し借りはしない。



### ◆ その他、プールで移りやすい病気 ※出席停止ではない感染症

#### ○ 伝染性膿痂疹（とびひ）

黄色ブドウ球菌などが原因で、あせも、虫刺されなどを掻きむしったところに菌が入り込み、かゆみのある水疱やかさぶたができます。体のあちらこちらに広がっていきます。

プールの水では移りませんが、かきむしったところの滲出液、水疱などで次々に移ります。皮膚の触れ合いで感染することが多く、傷に触れることで症状が悪化します。他の人に移す恐れがありますので、治るまでプールには入れません。

#### ○ 伝染性軟属腫（水いぼ）

伝染性の皮膚疾患で、できたいぼの中にあるウイルスが、傷などを通して皮膚に浸入し、そこに、またいぼをつくります。

プールの水では移りませんので、プールに入っても構いません。ただし、タオル、ビート板などを介して移ることがありますので、これらを共有することはできるだけ避けます。

たくさん出ていて悪化している時やアトピー性皮膚炎に併発している時は、プールに入ってもよいか医師と相談してください。

#### ○ アタマジラミ

アタマジラミが感染しても、治療を始めればプールに入っても構いません。ただし、タオル、ヘアブラシ、水泳帽の貸し借りはしてはいけません。

アタマジラミは、頭皮に寄生して卵を産み付けます。頭皮から血を吸うのでかゆみを伴います。不衛生なことが原因と思われがちですが、清潔にしても、頭を接触させて遊ぶ子供たちは、普通の生活で簡単に感染します。不潔・清潔は関係ありません。

☆ 疑わしいときは+++

- ・ 紙に落とし、つぶさないようにセロテープで貼って皮膚科で診てもらってください。
- ・ アタマジラミと診断されたら学校へ連絡してください。